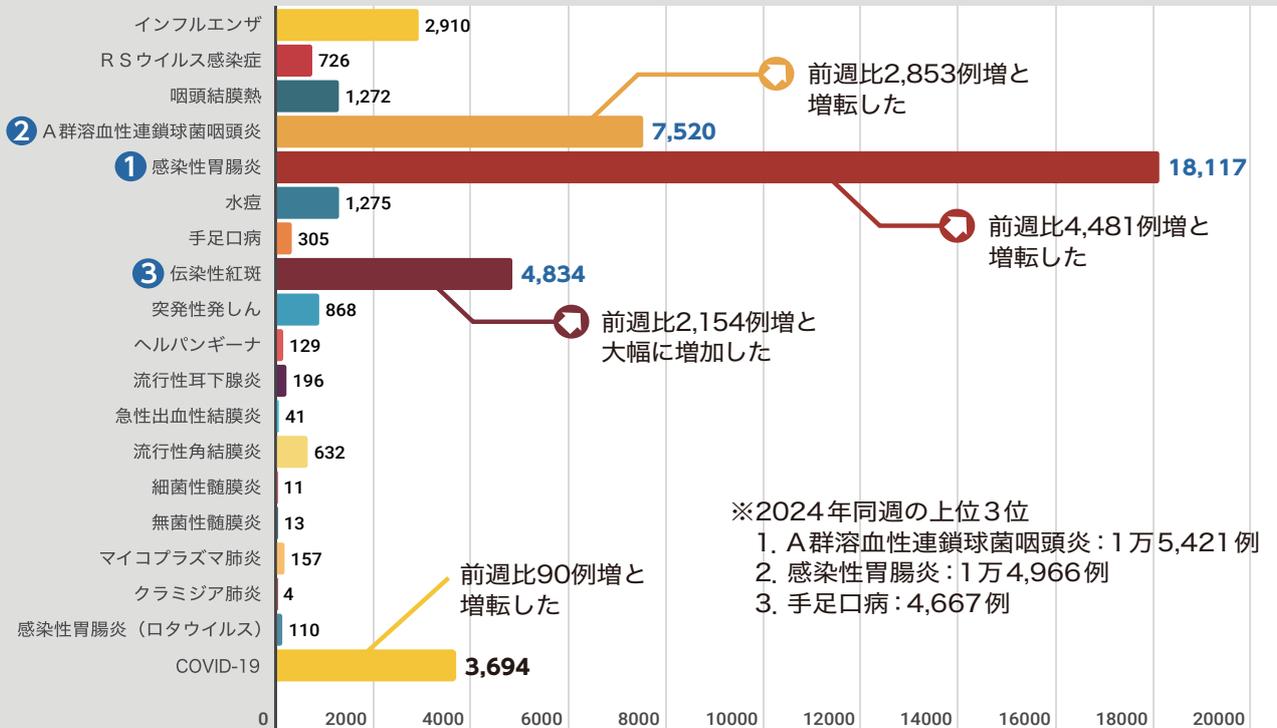




国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトが発表する感染症発生動向調査週報「定点把握疾患(週報告)、累積報告数、定点当たり累積報告数、都道府県別」に基づいて、毎週の感染症報告動向をお届けする。

# 多くの感染症が増転、伝染性紅斑は20道府県で警報レベル

丸数字は上位3位 ※COVID-19は除く



(国立健康危機管理研究機構感染症情報提供サイトのデータを基に編集部作成)

## ① 感染性胃腸炎

報告数

1. 東京都: 1,983例
2. 大阪府: 1,723例
3. 兵庫県: 1,057例

定点当たりの報告数(7.68)

- |               |               |               |                 |
|---------------|---------------|---------------|-----------------|
| 1. 愛媛県: 14.57 | 4. 香川県: 12.27 | 7. 奈良県: 11.33 | 10. 鹿児島県: 10.71 |
| 2. 大分県: 13.14 | 5. 宮崎県: 12.07 | 8. 島根県: 11.18 | 11. 長崎県: 10.26  |
| 3. 岡山県: 12.75 | 6. 石川県: 11.66 | 9. 佐賀県: 10.83 | 12. 岐阜県: 10.15  |

## ② A群溶血性連鎖球菌咽頭炎

報告数

1. 東京都: 1,165例
2. 埼玉県: 570例
3. 神奈川県: 497例

定点当たりの報告数(3.19)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 茨城県: 5.89 | 4. 富山県: 5.21 | 7. 鳥取県: 4.53 | 10. 山口県: 4.20 |
| 2. 栃木県: 5.78 | 5. 埼玉県: 5.18 | 8. 東京都: 4.41 | 11. 佐賀県: 4.17 |
| 3. 愛媛県: 5.57 | 6. 福岡県: 4.60 | 9. 北海道: 4.27 | 12. 大分県: 3.92 |

## ③ 伝染性紅斑

報告数

1. 北海道: 470例
2. 埼玉県: 338例
3. 静岡県: 291例

定点当たりの報告数(2.05)

- |              |              |              |               |
|--------------|--------------|--------------|---------------|
| 1. 栃木県: 7.56 | 4. 石川県: 5.14 | 7. 富山県: 4.57 | 10. 静岡県: 3.27 |
| 2. 群馬県: 6.52 | 5. 福島県: 4.68 | 8. 茨城県: 3.55 | 11. 長野県: 3.25 |
| 3. 山形県: 6.27 | 6. 北海道: 4.61 | 9. 宮城県: 3.47 | 12. 埼玉県: 3.07 |

※その他、8府県が警報基準値(2.00)超え

## 今週の感染症動向

感染性胃腸炎は前週比4,481例増と増転した。大幅に増加し2万例に迫っている。A群溶血性連鎖球菌咽頭炎は2,853例増と増転した。伝染性紅斑は2,154例増と大幅に増加し、定点当たりの報告数が警報レベル(2.00)を超えた地域は20道府県(栃木県、群馬県、山形県、石川県、福島県、北海道、富山県、茨城県、宮城県、静岡県、長野県、埼玉県、新潟県、岩手県、三重県、島根県、福岡県、秋田県、京都府、福井県)に拡大した。前年同週は手足口病が4,667例と多かったが、今週は305例にとどまっている。COVID-19は90例増と16週ぶりに増転した。多くの感染症が増加に転じており、警戒が必要である。